

第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	6:市民と共に、次世代に誇れるまちを目指して
施策の大綱【政策】	2:市民協働の推進
分野	47:市民参画の推進
具体的な施策【施策】	111:行政情報の発信や提供
施策の内容	市民と行政がパートナーとして相互に補完し、協力し合いながらまちづくりを進めるため、市政に関する必要な行政情報を積極的に、わかりやすく発信します。 また、市報、ホームページ、ケーブルテレビ、SNSなどあらゆる情報手段を活用して、行政と市民との双方向の情報共有化を図ります。 併せて、市民の知る権利を保障する情報公開や会議の公開に不断に取り組むことで、行政の説明責任と行政運営の透明性を確保します。

1	担当課かい名	市長公室 秘書広報課
	現状（進捗状況）	広報やつしろ（広報紙）で月1回、エフエムやつしろ（ラジオ）で平日の10分間、市ホームページやSNSでは随時、行政情報を発信。市関連情報を新聞記事掲載やテレビ等での放送につなげるため、各課からの情報提供を随時行うとともに、月に1回定例記者会見を開催し、各報道機関に対し積極的に行政情報の発信を行った。広報広聴主任研修会では、市民に伝わりやすい記事の書き方や報道資料の作成方法などを周知し、職員の広報力の向上に努めた。令和2年8月には、令和2年7月豪雨災害の発生にあたり、「広報やつしろ災害臨時号」を発行し、被災者に必要な情報に特化した広報紙を発行するとともに、新たに公式LINEの運用を開始し、新型コロナウイルス関連情報および令和2年7月豪雨災害関連情報を主として発信した。 毎年、市政に顕著な功績のあった方などを有功者として表彰し、8月1日（市政施行記念日）に市有功者表彰式を開催した。ただし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	広報やつしろでは、掲載希望記事の増加等により、情報の詰め込みが顕著となっている。今後、市民がわかりやすい情報の発信のためには、可読性の高い紙面づくりが必要である。 情報入手方法が多様化していることから、効果的な情報発信を行うため、ターゲットにより紙媒体（広報やつしろ）、ラジオ（エフエムやつしろ）、SNS（Facebook、Twitter、LINE）などを使い分けまたは併用し、それぞれの効果的な発信の仕方（記事の作り方・掲載タイミング等）の工夫も必要である。
	第2期計画の方向性	広報やつしろにおいて、読みやすい紙面づくりと市民参加型の記事を積極的に取り入れるよう努める。広報広聴主任研修会において、SNSや報道投げ込みを含む積極的な情報発信の必要性の周知徹底を行う。
備考・コメント		

2	担当課かい名	総務企画部 文書統計課
	現状（進捗状況）	・ホームページや市民手帳・統計年鑑等への掲載により、市民や企業等へ人口や世帯数をはじめ、各種統計情報及び行政情報の提供を行った。また、提供する情報はできるだけ最新のものを提供できるよう努めた。 ・公文書公開請求及び自己情報開示請求に応じて公文書の公開・開示を行い、公開性の向上及び個人情報の適正な取扱いに努めた。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	・各種統計調査を実施する際に従事を依頼する登録調査員は高齢の方も多く、全員が毎回協力していただけるとは限らないため、安定した調査員数を確保し続けていくことが必要となる。 ・デジタル社会形成整備法による個人情報保護法の一部改正の目的のひとつであるデータ流通への対応（規定の整備）を行っていく。
	第2期計画の方向性	・統計調査員確保に係る広報活動の多様化の推進 ・公開性の向上及び個人情報の適正な取扱いを行うため、適宜関係法令への対応を行い、適正文書の公開、自己情報の開示等を行っていく。
備考・コメント		

3	担当課かい名	泉支所 泉支所地域振興課
	現状（進捗状況）	振興センターの施設整備の適切な維持管理と指定管理者等への地域の産業経済の振興、医療及び児童福祉の充実に向けた指導を行った。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	振興センターは、泉地域の生活拠点として機能しているが、老朽化が進んでおり早急なメンテナンスが必要であるとともに耐震補強も行う必要がある。
	第2期計画の方向性	広く市民等に利用され、親しまれる施設、並びに施設利用者に対して清潔で明るい環境を作り、施設の維持に必要な取組みを行っていく。
備考・コメント		

4	担当課かい名	健康福祉部_健康福祉政策課
	現状（進捗状況）	厚生労働省が行う施策の企画・立案のための基礎資料を得る調査で、国民生活基礎調査（国民の保健、医療、福祉、年金、所得等の状況把握）と社会保障制度企画調査（社会保障施策の浸透状況、影響度の把握）を実施した。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	調査の実施対象地域、調査内容、対象者等は厚生労働省から指定されるため、課題等はない。
	第2期計画の方向性	厚労省が定めた方針に基づき、適切に対応する。
備考・コメント		

第2次八代市総合計画第1期計画進捗確認・検証シート

基本目標	6:市民と共に、次世代に誇れるまちを目指して
施策の大綱【政策】	2:市民協働の推進
分野	47:市民参画の推進
具体的な施策【施策】	112:広聴機会の多様化
施策の内容	市民の市政への関心を高め、市民と行政との協働意識を向上させるために、市政懇談会やパブリックコメントなど、広聴機会の充実に努めます。

1	担当課かい名	市長公室_秘書広報課
	現状（進捗状況）	まちづくり出前講座のメニューを毎年更新し、市民に市政に関する理解を深めていただく機会とした。 市長への手紙用紙と投函箱を本庁1階および各支所、各コミュニティセンターなどに設置するほか、FAXやメールでも「市長への手紙」を随時受け付け、市民からのご提案・ご要望、ご意見をいただき、業務の改善や市政運営の参考とした。「市民と市長とのテーマトーク」を実施し、市民と行政が相互理解を深めるとともに、市民の意見などを市政運営の参考とする機会とした。 2年に1度開催の市政懇談会を平成30年度に開催し、各校区に出向いて市民の皆様からのご意見を直接伺った。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止したため、主要事業の進捗についてまとめた「市政の動向チラシ」を作成し、広報やつしろ1月号に折り込み、全戸配布を行った。
	施策の進捗度	A（概ね順調に進捗している）
	課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は出前講座、市民テーマトークともに受付を停止した期間があり、開催回数が減少した。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、引き続き実施していく。
	第2期計画の方向性	まちづくり出前講座や市民テーマトークの利用促進を図り、その他広聴の機会の増加に努める。
備考・コメント		

2	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
備考・コメント		

3	担当課かい名	
	現状（進捗状況）	
	施策の進捗度	
	課題	
	第2期計画の方向性	
備考・コメント		